

## 特集 2

### 週末に家族でほっと一息

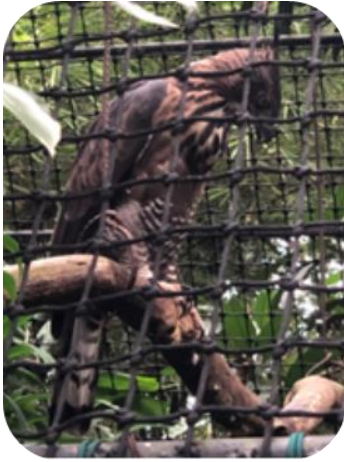
#### Ninoy Aquino Parks and Wildlife Center

①



10月13日、日曜日の昼下がり、ケソンのカフェ Magdamag Market Café に集まった編集委員は、はるま君ご家族に連れられ、ケソン市にある公園を訪れました。

こちらの公園は、木々に覆われて広々としており、ケソン市街の喧騒を忘れさせてくれます。写真好きなフィリピン人にとっては、コスプレや結婚記念、TickTok の撮影スポットとして幅広く利用され、市民の憩いの場となっているようです。公園内の歩道脇に入ると、幾つもの大きなケージがあり、その中には威厳漂う猛禽類が飼育されていました。飼育員から拳大の生肉を与えられた鷹は、翼で獲物をつかんだ足元を覆うようにして、くちばしで、その肉をついばんでいました。



Hawk-Eagle はクマタカの仲間



Hornbill は日本名は “サイチョウ”

②

名前は、頭部にある角質の鶏冠（とさか）がサイの角を連想させることに由来しています。写真は、別名 “Philippine Hornbill” と呼ばれるフィリピン固有のサイチョウ “Rufous Hornbill”

この公園を案内してくれた はるま君に聞いてみた ...



③

編集委員：

はるま君は、これまでお父さん、お母さん、妹さんと一緒に3度ほど、この公園に来ていると言っていたけど、この公園のどんなところが好き（おもしろい）ですか？

はるま君：

フィリピンイーグルとかサルとか動物が手軽に見れるのが楽しい。色々な生き物があるし、公園が広いから好き。

いもうと：

動物がたくさん見れて楽しい、でもなんで保護されているのに見

ることができるの？

はるま君：

ケガとか完治して見せることができる貴重な動物が展示されているんじゃない？

編集委員：

いろんな動物が見れるけど、どんな動物が好きですか？



はるま君：

へび！毒をもっているところはかっこいいし、顔がかわいい！！  
フィリピンイーグルは大きいし、迫力があるからかっこいい！

編集委員：へび、怖くない？

はるま君：こわくないよ、一番好きなのは目。

いもうと：かわいい！！ クネクネしているところがかわいい。  
前は虎がいたから虎がかわいいなと思っていたのだけど、でも今はなくなったから、どこにいったんだろう。

はるま君：

治療が終わってほかの動物園にいったのかな。

編集委員：

はるま君、今日は大人の私たちにもとっても楽しめる公園を紹介してくれて、本当にありがとう。

④



⑤

## Ninoy Aquino Parks and Wildlife Center

Quezon City の Diliman にある自然保護地区で、Benigno “Ninoy” Aquino Jr. によって名付けられた。公園内に、野生動物保護センターと東京上野公園の不忍池や井の頭公園の井の頭池を思わせる池が配置されています。



この公園は1954年、Ramon Magsaysay 大統領時代にケソン記念公園 (the Quezon Memorial Park) として設立されたのが始まりで、1986年のPeople Power Revolutionを記念して現在の名称になりました。

2011年に、以前から公園内に設置されていたミニ動物園を、環境天然資源省 (DENR) が、一般に開放された国立野生動物保護研究センターとして再編し、今の形態になっているそうです。



現在は、野生で生息数が少なくなった動物やケガ等で保護された動物、不法取引によって海外から持ち込まれた外来動物などを保護する施設として運営されています。

公園内を自由に散策し、保護されている希少動物を観覧することが出来ます。

入場料：大人 30 ペソ、学生 15 ペソ



井の頭公園を思わせる大きな池



コスプレやフォトウェディングの撮影スポットでもあるようです

### Special Thanks

- ①カンムリワシ (西村壮志くん画)
- ②サイチョウ (西村壮志くん画)
- ③イグアナ (大川内知真くん画)
- ④フィリピンイーグル (西村壮志くん画)
- ⑤テナガザル (西村壮志くん画)